



安全・管理・作戦

今朝は「抜けるような青空」である。体育祭の準備も気持ちよく進めることができるだろう…いや、朝から暑くて大変か…などと考えながらこの通信を書いているが、昨日の学級タイムでも言ったように、もし朝練をするなら、十分に（自分たちの・周囲の登校する生徒たちの）安全に配慮して行うこと。

そう言えば、昨日の学級タイムでクラスTシャツに関する連絡があった。できあがりを楽しみであるが、同時に代金を持参することになるので、その管理をしっかりしよう（●●さん、集めた分は担任が預かります）。

それにつけても、まだロッカーにカギをつけていない人がチラホラいるようで気になっている。まだの人は、この際カギを準備してロッカーの管理を徹底してほしい。昼休みの練習の際などには、教室が「もぬけの殻」状態になっているので、担任団で適宜パトロールしたりしているが、それでも盗難があったりすると、せっかくの体育大会の雰囲気も壊れてしまうだろう。だから、まずは各自が管理をしっかりすることから始めよう。

まあ、盗難防止にカギをつけている状態というのは、学校として望ましいこととはとても思えないが、これだけ人数が集まると、どうしてもそういう「要因」が紛れ込んでしまうから仕方ないのだろうし、行事の時には、外部から人が入ってきたりすることもあるので、用心に用心を重ねるに「如くはなし」である。

*

応援のダンス練習の他、各種目の練習もしているようだが、繰り返すが、安全に配慮し

て本番前にケガのないように。

白線流しは、馬になる人が、素早くかつなるべく背中を地面と水平にして、しかも段差がなくなるようにすることが大切だろう。背の高さを考えずに馬を並べると、デコボコになって歩きにくいだろうから、並びを背の順にするなど、練習しながら工夫しよう。

クラス全員リレーでは、なるべく男子が長く走るようにバトンゾーンを活用するのが必勝法の基本らしい。つまり、男子がバトンを受け取る場合は、バトンゾーンのなるべくゾーンに入ったすぐの辺りで受け取り、逆に女子がバトンを受け取る場合は、ゾーンのなるべく終わり辺りで受け取るのがよいことである。ただ、女子でも男子より逃げ足（失礼、足が…笑）早い人はいるだろうから、その辺りをうまく調整して、足が速い人にバトンゾーンの部分を長く走ってもらうように調整しよう。選抜リレーの選手諸君はもちろんだが、できればクラス全員でバトン受け渡しの練習をしてみるといいだろう。

綱引きは、昨日、体育委員が26Rと作戦の相談していたようだが、これまたご存じの通り、男子はいち早く綱をつかんで引っ張ることが大切だから、スタートしたら全速力でコーナーを周り、コーンを超えて綱のところにとどり着いたら、前の方で綱を引いている女子とのすき間をつめようなどとは考えず、すぐ目の前の綱をつかんで引っ張り始めることが基本だろう。

棒引きの作戦も完璧？ 「抜けるような青空」の下での本番が楽しみである。